

集計方法：管理者・児童発達支援管理責任者・児童指導員の3名で回答の集計・全ての特記事項を見て話し合い、今の事業所の現状に最も近いものに○をつけ、その根拠や今後取り組みたいことなどを特記事項に記入しました。

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	特記事項
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係が適切であるか		○		・受け入れ人数の調整で確保している。 ・十分とは言えないが、必要な距離を取るために事前の相談・打ち合わせをしている。
	2	職員配置数は適切であるか		○		・最低基本人数は配置できている利用者・日によって配置人数が変わることもある。
	3	事業所の設置などについて、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	○			・バリアフリー化はできているが、トイレの広さ・お風呂の使い勝手は注意は必要となるため、職員が気を付けるようにしている。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	○			・毎月の部署会議で目標の振り返りをおこなっている。しかし課題解決に至っていないこともあるので、今後さらなる努力が必要。
	5	保護者等向け利用者評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者の意向などを把握し、業務改善につなげているか	○			・今回のアンケートを実施している。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公表しているか	○			・今回のアンケート結果をホームページで公表する予定である。
	7	第三者による外部評価をおこない、評価結果を業務改善につなげているか		○		・当法人では会計監査は毎年行っている。第三者評価は法人内で2年に一度、部署を変えて行っているがそらまめはまだ第三者評価を受けていない。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			・法人内の研修・外部研修は育成・研修目標を立てた上で年間予定で組み込まれている。

適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析したうえで、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	○			・半年に一度、訪問したり来所して頂くなどしてヒアリングをおこない、そのうえで放課後等デイサービス計画を作成している。
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか		○		・アセスメントシートに基づきアセスメントをおこなっているが、発達障害に関するアセスメントをおこなう項目が少なかったため、2018年2月より新たなアセスメントシートを追加した。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			・半年単位で大まかなプログラムを決め、その後毎月の部署会議で計画を立てている
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			・季節に合わせたプログラムを考案している。 ・職員の役割分担で活動風呂グラムを考えている(クッキング・ゲーム・創作など)
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか		○		・大まかな枠組みは早くから設定している。 ・人によっては個々のペースの過ごし方を設定している。 ・課題設定はあるが、平日・長期休暇別にできていない利用者もいる。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			・全体の活動はありながらも、その参加方法や課題設定は個々の状況に合わせて設定している。
	15	支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			・支援前にミーティングを行っている。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気づいた点等を共有しているか	○			・支援当日は送迎後職員が集まることができないので、翌日のミーティングで前日の振り返りをおこなっている。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			・データで個々の利用者のその日の様子を記録している。 ・月1回の部署会議では、放課後等デイサービス計画に基づいて様子を振り返り改善方法を検討している。
	18	定期的にモニタリングをおこない、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			・半年に一度、モニタリングをおこなっている。
関係機関や保護者との連携	19	障害児相談支援事業のサービス担当者会議にその子供の状況に精通したもっともふさわしい者が参画しているか	○			・現在は児童発達支援管理責任者が主に参加している。 ・来年度以降、参画しうる職員を育成していきたい。
	20	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換・子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応・トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	○			・電話・メールにて予定を確認している。 ・細かな情報については引継ぎ時に口頭でお伝えしたり、メモを渡すなどして情報共有を図っている。 ・今後、学校の様子や行事の見学をもっと取り入れていきたい。
	21	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか		○		・体制はあるが、主に保護者との連絡となっており、主治医などとの連絡体制をどう活用していくかは今後の課題である。
	22	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所などとの間で情報共有と相互理解に努めているか		○		・保育所や児童発達支援事業、受けておられる訓練先などに見学に行き、引継ぎをおこなっている。
	23	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか		○		・まだ卒業生がいないが、情報提供できるように資料作成をおこなう。
	24	児童発達支援センターや発達障害者支援センターなどの専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○			・在宅障害児(者)療育支援事業を利用したり他事業所に見学に行くなどして、個々の利用者の食事・リハビリなどの研修・引継ぎを受けている。
	25	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		○		・今のところ地域の子どもたちへの交流は少なく行事などの参加を今後していきたい。
	26	(地域自立支援)協議会などへ積極的に参加しているか		○		・地域の事業所の連携の場となっている上京ネットへの参加をおこなっているが、開所時間との兼ね合いで不参加の場合もある。
	27	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			・様子を伝えることはできているが、共通理解をもてているくらい話し合いができているとはいいがたい。
	28	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニングなどの支援などを行っているか			○	・できていない。 ・ペアレントトレーニングについての認識・知識が不足している。

保護者などへの説明責任等	29	運営規定、支援の内容、利用者負担などについて丁寧な説明を行っているか		○		- 説明を行っているがわかりにくい部分はあると感じる。 - 運営規定については説明を行っておらず、今後開示方法を検討する。
	30	保護者や家族からの子育ての悩みなどに対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援をおこなっているか		○		電話や訪問で対応しているが、相談があった時に解決しているとは言い難い。
	31	父母の会の活動を支援したり、保護者会などを開催するなどにより、保護者同士の連携を支援しているか			○	現在は行っていないが、懇談会など今後企画・実行していきたい。
	32	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、保護者などに周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			相談窓口は設置しており対応できるような体制になっている。
	33	定期的に会報などを発行し、活動概要や行事予定、連絡体制などの情報を子どもや保護者に対して発信しているか		○		- 法人全体で会報は出しているが、そらまめの情報を定期的に出すことはできていない。ブログも更新できていない。 - 次年度はこまめな更新をしていく。
	34	個人情報に十分注意しているか		○		配慮しているがインシデント事項はあり、取り扱い方や個人情報とは何かなどを会議で話し合っている。
	35	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか		○		障害特性に理解を深めコミュニケーションがスムーズに取れるように努めてはいるが、視覚情報の充実や点字の利用などの配慮が十分とは言い難い。
	36	事業所の行事に地域住民を招待するなど地域に開かれた事業運営を図っているか			○	できていない。
非常時などの対応	37	緊急時対応マニュアルや防犯マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか		○		職員には周知しているが、保護者に対してはできていないため今後周知していく。
	38	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			年2回(そのうち1回は消防とおこなう)避難訓練を実施している。
	39	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保するなど、適切な対応をしているか	○			法人研修で毎年虐待防止についての研修をおこない、職員は参加している。
	40	どのような場合にやむを得ず身体拘束をおこなうかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか		○		ご家族と確認し計画書に記載しているが、拘束しない方法・必要性の有無などを細やかに検討していく必要がある。
	41	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか		○		現在アレルギー対応を必要とする利用者はいないが、今後は対応が必要になってくる。
	42	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか		○		毎日のミーティングで報告しているが、事例集として共有はできていないので今後作成する。